

富山県成長戦略会議ワーキンググループの見直しについて

令和4年8月1日

富山県知事政策局成長戦略室

1 見直しの経緯

本年5月に開催した令和4年度第1回成長戦略会議において、委員から、「今年度は成長戦略を実行に移す年であり、機動的に議論を進めるため、ワーキンググループの形を見直した方がよい」旨、提案があった。

この提案を受けて、ワーキンググループごとに成長戦略会議委員と意見交換を行い、ワーキンググループを以下のとおり見直すこととしたもの。

2 見直し内容

令和4年度からは、成長戦略の取組みを着実に実行に移すため、①成長戦略会議ワーキンググループを発展的に解消し、新たに6つの戦略の柱ごとに「成長戦略会議プロジェクトチーム」を設置するとともに、②会議の出席者については、議論する分野に応じて有識者や地元事業者などに柔軟に参画いただき、機動的かつ効果的な議論を進める。

3 「成長戦略会議プロジェクトチーム」に参画するメンバーについて

プロジェクトチームに参画するメンバーの具体的な人選については、今後、現ワーキンググループ座長と成長戦略会議事務局で協議のうえ決定する。

4 参考(ワーキンググループ設置の経緯)

富山県成長戦略の施策の方針や方向性に基づいて、具体的な施策等を検討するため、令和3年10月に、成長戦略の中核となる6つの柱ごとに「成長戦略会議ワーキンググループ」を設置し、令和4年度アクションプラン(案)のとりまとめに向けて議論いただいた。

同ワーキンググループや成長戦略会議での議論、ビジョンセッションでの県民の皆様との意見交換やパブリックコメントなどを踏まえ、本年2月に「富山県成長戦略」をとりまとめたところ。